



(障害者が協力農家と連携し、野菜づくりに取り組む様子)

令和3年6月 山形県鶴岡市日出一丁目に障害者向け
地域生活支援ホーム

共生の家「ひので」オープン
グループホーム開設資金調達のため
「鶴岡福祉村」がクラウドファンディング実施中
令和3年4月5日公開～5月28日まで目標金額 **240万円達成**
に向け、ご支援のほどよろしくお願いいたします！

※クラウド・ファンディングとは、インターネットを用いて不特定多数の
一般個人から少額の資金を集める、資金調達法のことです。

READYFORプロジェクトページ



URL: <https://readyfor.jp/projects/office-hinode>

お問合せ先 特定非営利活動法人鶴岡福祉村

〒997-0125 山形県鶴岡市日出一丁目7番7号

TEL:0235-25-2943 FAX: 0235-25-7110

E-mail:office-hinode@bz04.plala.or.jp HP:<http://www.office-hinode.com/>

私たちも応援しています。



■土岐 正富（「山形県 食の都庄内」親善大使）

私は、これまで今回のプロジェクト実行者である特定非営利活動法人鶴岡福祉村とともに「福祉と食文化の連携」を目指し、自分が経営する山形県鶴岡市の老舗そば店で障害者の就労に向けた職業訓練を行って参りました。

ともに活動してきた鶴岡福祉村が、この度、その活動をステップアップし、障害者の自立に向けた住まいと地域交流を支える障害者向けグループホーム、地域生活支援ホーム 共生の家「ひので」を建設する計画を知り、趣旨に賛同し、支援者としてプロジェクトの成立を真剣に応援しています。「がんばれ鶴岡福祉村！」



■五十嵐 隆幸（農福連携・協力農家）

鶴岡市で農業をしている五十嵐隆幸と申します。特定非営利活動法人鶴岡福祉村が運営する障害者支援オフィス「ひので」には、2019年から私の農作業を手伝って頂いています。自分が生産する野菜の収穫作業では、施設の利用者の皆さんに一生懸命仕事をしてもらい、大変助かっています。

鶴岡福祉村は、農福連携において、地域をリードする存在だと思います。これから地域生活支援ホーム 共生の家「ひので」の開設を目指すことで、地域で活躍できる障害者がもっともっと増えると思い非常に楽しみです。私も農福連携などで今後も協力しますし、ぜひクラウドファンディングを通じて、多くの方に応援していただけたらと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



■舘野弘樹（慶應義塾大学大学院 修士課程在籍）

私は企業から派遣され鶴岡市で障害者支援について研究しており、特定非営利活動法人鶴岡福祉村さんが運営する障害者支援オフィス「ひので」の元で実習をさせてもらっています。

鶴岡福祉村の地域に対する貢献や関わりの深さ、そして地域の人々から愛されている姿はとても尊敬しております。

今回の地域生活支援ホーム 共生の家「ひので」建設プロジェクト応援しています！

皆様もご協力下さい。